

テーマ

大形広幅薄鋼板までの高精度平坦矯正を実現する加工技術の開発

事業者の概要

代表者名 代表取締役 井上作雄
設立年月日 昭和36年1月9日
所在地 〒590-0977 本社工場 大阪府堺市堺区大浜西町9-2
 〒923-0664 小松事業所 石川県小松市工業団地2丁目21(実施場所)
TEL 0761-22-9821 **FAX** 0761-22-9823
URL <http://www.daiyu-steel.co.jp/> **E-mail** e.kinugawa@daiyu-steel.co.jp
資本金 100,000,000円
従業員数 60人 **業種** 鉄鋼業

得意分野

大阪府堺市と、小松市に3工場を擁し、広く西日本エリアをカバーする大裕鋼業は、50μから3.2mmまでの薄鋼板加工を得意とする西日本有数のコイルセンターです。単に加工するだけの工場ではなく、コイルセンターに求められる品質管理機能や在庫・流通機能なども備え、多種多様な業界のさまざまな製品生産に幅広く貢献しています。

事業の概要

対象類型 ものづくり技術 精密加工
事業類型 一般型、試作開発 + 設備投資

事業の内容

● 事業取組みの経緯

当社は薄鋼板コイルを歪みのない平坦な板や帯鋼に精密加工切断するコイルセンター（コイル加工流通業者）である。原材料である薄鋼板コイルには、高炉メーカーで圧延する際に歪みが生じ、「耳伸び、中伸び」が発生する。また、メーカー出荷時、鋼板はロール状になっているため、鋼板自体にまき癖があり、これを取り除いて歪みを矯正し、平坦精度を向上させた鋼板コイルを板状に切断し製品として供給している。近年コイルセンターに求められる市場ニーズとして、切断した鋼板が納入先での製造の自動化に対応できるように、高い寸法精度や平坦度等の高機能要求が高まってきている。また、製品の表面部になることも多く、品質の要求は非常に厳しくなっている。

● 実施内容

高齢者の増加や行政の福祉への熱心な取り組み

により、バリアフリー対応設備は、介護施設、病院、公共施設などにおいて年々増えている。自社においても、設備内に使うパーテーションも受注が増えている。本事業では、これまで非常に困難であったバリアフリー用軽量扉等の表面に使用されている厚さ0.3mm～1.2mm、幅1524mmまでの大形薄鋼板における高精度平坦矯正する機械設備「レベラー」を導入し、今までの社内のノウハウを注入して顧客からの品質要求を満たす鋼板の試作加工を行なった。

事業の成果

試作の結果、幅1524mmまでの鋼板で求めた以上の平坦度を得ることができ、広幅鋼板のレベラーにおいて、販売のターゲットとする、パーテーションメーカーの要求をみたす平坦度の高い製品づくりに成功した。今後、よりフラット性の高い製品ニーズにこたえ、需要が高まる福祉関係の扉の材料として販売の拡大を目指す。



高炉メーカーからの母材薄鋼板コイル



試作完成品の検査